

The image shows the cover of the January 2025 issue of Dome.com, a cycling magazine. The cover features a portrait of Keisuke Kondo, a Japanese cyclist, in the foreground. In the background, there is a blurred image of a female cyclist. The title 'Dome.com' is prominently displayed in large white letters at the top, with '2025' and 'Vol. 1' next to it. Below the title is the website 'www.maebashi-keirin.jp'. A small logo of a cyclist wearing a helmet with the number '22' is located in the top left corner. The date 'Jan. 2025 Vol.229' is in the top right corner. At the bottom, there are details about racing events: '競輪公式投票 CTC杯 FI' (Keirin Official Voting CTC Cup FI) on Jan 1st, and 'オッズパーク杯 FI' (Odds Park Cup FI) on Jan 23rd, 24th, and 25th. The background has stylized red and blue swooshes.

\*変更となる場合がございます。ご了承下さい。



2025年も元旦から前橋競輪開催があり、新年から競輪中継でスタートする年となりました。

新たなSS級が出揃い、4名の入れ替わりがありました。井佑季選手の登場!! Jリーグからの転身組でデビューわずか3年半でトップ入り。レース後も、とにかくどんな環境や天候でも練習を欠かさない近畿勢の存在に似ているものがあるなと思いましたが、それもそのはず。北井選手が目標とするのは村上義弘選手!! そりや、同じようなバイブルを感じるわけですね!! オールドルーキーとして知られ、他の人よりも時間がないと言う話は聞いていましたが、そこまで全てを懸けて打ち込む姿勢には魂を削つて向き合っているのを感じ、ナショナルチームのオリエンピックへの思いと似ている気がするのは私だけでしょうか? もちろん長く細く生きることも簡単ではないけれど、時間や若さは有限であり、ポテンシャルの幅も年々狭まっていくことを考えると今に生き、全力で行けるところまで行くという姿勢もまた見ている人を魅了するものがありますね。

初めて体験するSS級としての1年間。すでに去年、高松宮記念杯を獲つてからの半年だけでも十分なほどに今までとの違いを感じているのが走りからも伝わってきますね。TOPに長く居続ける選手はきっと私たちの想像を絶するプレッシャーや葛藤、新たな課題と向き合いながら強靭なメンタルや強さを手にし、名実とともに安定感を増して維持し続けていくのかと思うとそれだけで尊敬。毎年新しい選手の台頭やベテラン選手のまだ限界を超えていく姿や葛藤に心を揺さぶられ、刺激を受けることで活力を貰っています。

そして去年はGPへの切符まで見えてきそうなほど成長した群馬支部の小林泰正選手と佐々木悠葵選手の活躍にも期待したい1年!! 更に上に行くには先行力を含めた脚力の大切さに気づき、見違えるほどに積極的レースが増え、結果も伴うようになり、周りの選手やお客様からの評価もうなぎのぼり!!

ついでいい年を重ねたり、ある程度、形になつてくると人は安心もしたいし、現状維持で充分幸せを感じると維持したくなるし、若い時と違つて無理をせずに体力温存やメンタルの安定を考えてしまいますが、そこからまた一つ、殻を破るか、破らないかの自分の選択一つでまた見える世界も変わつてくるから面白いですよね。幸せの価値観は人それぞれなので、自分でどんな生き方をしたいかで選択していくべきだとは思いますが、やっぱり人の足搔いている姿やもう一度、魂や体力を削つっている姿や、何かを犠牲にして輝く人が人の目をひくものですね。

今年はどんな新たなストーリーが競輪界で見られるのか、今から楽しみです!



**新年あけましておめでたございます**

新たな年を迎えて、皆様いかがお過ごしでしょうか？久しぶりに「こちらのコラムを書かせていただきます、西川ゆりのです！今年も皆様と共に競輪を楽しみつつ、盛り上げていけるよう精進してまいりますのでよろしくお願ひいたします！

昨年は、6月に開催されたGIII三山王冠争奪戦にてリポーターをさせていただき、オーブニングレースでは、毎年恒例の平山さんとの掛け合いを、お届けする事ができました。

前橋競輪場では元  
旦から「F1競輪  
公式投票CTC杯」  
がスタートします！  
出場予定選手の中で  
注目の選手ご紹介  
させてください！



右：実況でお馴染み  
平山信一さん

です！積極的に先行し主導権をとっていくレーススタイル。Bを取つてそのまま逃げ切りや、ラスト一周からの捲り切りもできる選手です！同じく北日本地区の菅田壱道選手、成田和也選手を木村選手が先頭で引っ張りつつ、「自身も残していくのではないか」と期待しています！

元旦からの公式投票CTC杯で私は中継に全優勝を果たしました！前橋競輪場を走るのは昨年6月のGIII三山王冠争奪戦ぶり。ただ、初戦で失格を取られてしまい途中欠場という悔しい結果となってしまったため、地元リベンジとして活躍期待しています！

## ② 前橋競輪中継 視聴者プレゼント！ —

CS放送及びインターネット中継の番組中に出題する簡単なクイズやキーワードを正しく答えた方の中から抽選で次の賞品をプレゼントします。

前橋競輪ホームページから応募ください。

A賞 JCBギフト商品券（5,000円分）／各開催 1名様

**B賞 前橋競輪オリジナルクオカード／各開催 10名様**

※ 製品は予告なく変更となる可能性がございます。



**開拓先！競輪選手（女子・男子）育成プロジェクト**  
GTRとは“群馬トレーニングレーサーズ”的略称で、  
地元・群馬県友遊選手を鍛えしめさせるため、前橋競輪が立ち上げた  
プロジェクトです。  
詳しくは前橋競輪 HP より  
アクセスしてください。



ピストファン vol.229 2025年1月号

発行人：前橋競輪  
企画編集：e-SHINBUN

